

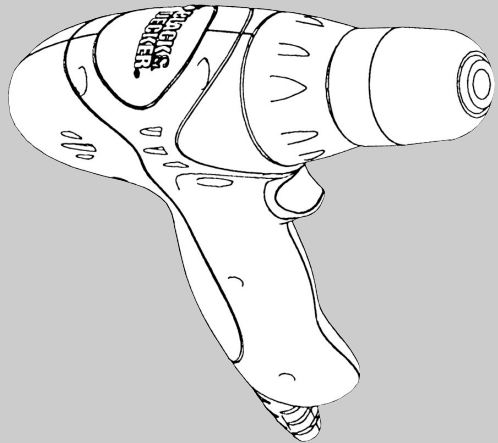
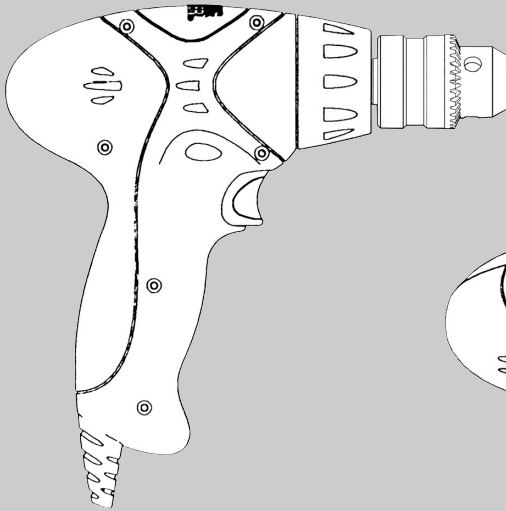


# BLACK & DECKER®

## 取扱説明書

10mmドリルドライバー／10mm無段変速ドリルドライバー

KR100/KR100RE/KR100REK



アース不要の二重絶縁構造


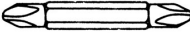

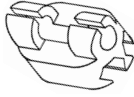

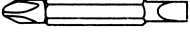
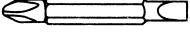
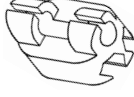


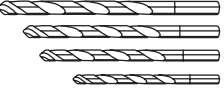


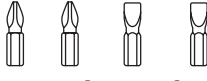
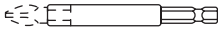
このたびはブラック・アンド・デッカー10mmドリルドライバー（KR100）／10mm無段変速ドリルドライバー（KR100RE/KR100REK）をお買い上げいただき、大変ありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は大切に保管し、必要な時に備えてください。

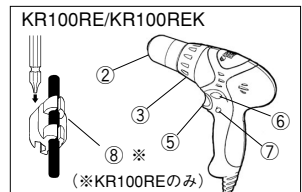
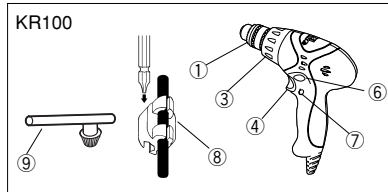
## 商品内容

KR100/KR100RE/KR100REKには以下の製品が含まれています。

<p><b>KR100</b></p>	 本体×1	 #2両頭ビット×1	 チャックハンドル×1	 ビットホルダー×1
<p><b>KR100RE</b></p>	 本体×1	 #2/#8両頭ビット×1	 #2/#10両頭ビット×1	 ビットホルダー×1
<p><b>KR100REK</b></p>	 本体×1   ツールボックス×1	 HSS鋼ドリルビット   水準器×1	 3mスケール×1	 #2×2 #8×1 #10×1 25mm長スクレュードライバービット   マグネット式ビットアダプター×1

## 製品の各部名称

- ① キー式チャック
- ② キーレスチャック
- ③ 24段階トルク調節装置
- ④ トリガースイッチ
- ⑤ 無段変換トリガースイッチ
- ⑥ 正/逆転ロックスイッチ
- ⑦ ロックオンスイッチ
- ⑧ ビットホルダー
- ⑨ チャックハンドル



## 目次

製品の各部名称	2
安全上のご注意	3
警告（電動工具を安全にお使いいただくために）	3
警告（10mmドリルドライバー／10mm無段変速ドリルドライバーに関する安全上の追加事項）	4
注意（10mmドリルドライバー／10mm無段変速ドリルドライバーに関する安全上の追加事項）	5
製品の特色と使用方法	5
メンテナンス	8
アフターサービスについて	8
アクセサリ	8
製品仕様	8

# 安全上のご注意

## 注意

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。  
お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

電動工具をお取扱いの際には、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

・表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。

## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

## 注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

・お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

## 警告

### 電動工具を安全にお使いいただくために

#### ◆作業場の環境について

- ・明るく清潔で、乾いた場所で作業してください。散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。
- ・雨中や湿った場所など本体内部に水の入りやすいところでは作業しないでください。湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながります。
- ・危険物のまわりでは決して作業しないでください。通常、電動工具は使用中またはスイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。
- ・屋外でのご使用には、用途に適した延長コードをご使用ください。屋外でご使用になる場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ・お子様を近づけないでください。お子様や外部の方、訪問者が電動工具に触れないようにしてください。作業場所は作業者以外、立入禁止にしてください。

#### ◆個人的な警告事項

- ・不用意なスイッチ・オンは決してしないでください。持ち運ぶ間はスイッチに手を触れないようにしましょう。不意にスイッチが入り刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。
- ・保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。ホコリが大量に出る切断作業では健康のためにも防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も必要です。

#### ◆工具の使用と手入れ

- ・加工材はしっかりと固定して作業してください。クランプや万力などで加工材を固定してください。手で保持するよりも安全ですし、両手で電動工具を使用することは安全につながります。
- ・スイッチが入らない、あるいは切れない場合は、ご使用を直ちに中止してください。スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。所定のサービスセンターで修理してください。
- ・電動工具の調節や刃物、ビット類の交換の際には、必ずプラグをコンセントから外してください。また、必ずスイッチがオフであることも確認してください。こうした確認は不意に電動工具が作動して引き起こす事故を防止します。
- ・指定の付属品、アタッチメントを使用してください。ブラック・アンド・デッカー社製工具への使用を推薦していない付属品やアタッチメントの使用は危険をとまなうことがあります。

#### ◆電気に関する安全事項

- ・電源コードを乱暴に扱わないでください。コードの部分を持って工具をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っばったりしないでください。感電やショート等の原因となるので、コードに熱いものや油、薬品類を接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。万一、誤ってキズをつけた場合はその箇所に手を触れず、直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。
- ・感電に注意してください。電動工具の使用時、絶対に身体をアースされているものに接触させないでください。

## ◆個人的な注意事項

- **常に注意して作業を行なってください。**電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し、作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して使用しないでください。使用時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。
- **キチンとした服装で作業を行なってください。**そで口の開いた服装や宝石類を身に付けしないでください。電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履物を着用することをお勧めします。長髪の方は作業の邪魔にならないように帽子などをかぶってください。
- **調整用キー、レンチ等は、使用時以外は必ず取り外してください。**スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認する習慣をつけてください。
- **無理な姿勢で作業をしないでください。**常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。
- **電動工具に無理な力をかけないでください。**電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。また、所定の速度で使用することによって、仕がりの良い安全な作業ができます。
- **作業に合った電動工具を使用してください。**指定された用途以外には使用しないでください。小型の電動工具やアタッチメントを、大型の電動工具が必要な用途の作業に使用しないでください。
- **使用していない電動工具はお子様や初心者の方の手が届かないところに保管してください。**電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。使用していない時は子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

## ◆工具の使用と手入れ

- **損傷部品を点検してください。**引き続き使用する前に、安全カバーやその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されるかどうか確認してください。可動部分の位置ずれや引っかかり、部品の破損、取り付け状態、その他に異常がないか点検してください。損傷した不良部品は、所定のサービスセンターで修理または交換してください。
- **電動工具と刃物類は、こまめに手入れをしてください。**安全で効率の良い作業をしていただくために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。電動工具は常に手入れのゆきとどいた状態で使用してください。

## ◆修理／メンテナンス

- **電動工具の修理は認定技術者のみが行なえます。**修理、メンテナンス、調整はブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターの認定技術者が行なわなければなりません。
- **純正部品のみを使用してください。**十分な能力を発揮するために、修理、メンテナンス、調整は、純正部品のみを使用して行なわなければなりません。



## 警告

### 10mmドリルドライバー／10mm無段変速ドリルドライバーに関する安全上の追加事項

- **銘板に表示されている定格電圧が電源と一致していることを必ず確認してください。**定格電圧は銘板に記載されています。
- **壁や床に穴をあける際には、内部の電気配線や配管に注意してください。**感電や水漏れ、ガス漏れなどの事故を引き起こさないように十分調査してから作業を行なってください。壁裏などの通電中の配線を誤って切断した場合などに備え、二重絶縁されている本体のハンドル部分をつかんで作業を行なってください。通電中の配線に触れると、作業者が感電する危険性があります。
- **使用中は、振り回されないよう工具本体を確実に保持してください。**確実に保持していないと、けがの原因になります。
- **使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。**けがの原因になります。
- **使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を停止し、お買い求めの販売店、弊社営業所もしくは、所定のサービスセンターで点検・修理を依頼してください。**そのまま使用を続けると、けがの原因になります。
- **誤って落としたり、ぶつけたときは、アタッチメントや付属品、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。**破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- **石綿は人体に有害です。**このような成分を含んだ材料を加工する作業では防じん対策を十分にしてください。



## 注意

### 10mmドリルドライバー／10mm無段変速ドリルドライバーに関する安全上の追加事項

- **アタッチメントや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。** 確実でないと、はずれたりして、けがの原因となります。
- **使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。** 電動工具の駆動部分に巻き込まれ、けがの原因になります。
- **騒音からの保護のため、耳栓を着用してください。**
- **作業直後のキリや切りくずは高温になっていますので、触れないでください。** やけどの原因になります。
- **高所作業をおこなうときは、下に人がいないことを良く確認してから作業をおこなってください。** 材料や機械を落としたときなど、事故の原因になります。
- **回転させたまま、台や床などに放置しないでください。** けがの原因になります。  
電動工具のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。  
□・・・・・・・・・・・・ 二重絶縁

本機は二重絶縁構造になっており、工具の外側の部品は電力の供給源と絶縁されており、アースしなくても感電の心配がなく安心してご使用いただけます。

## 延長コード

電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）最大長関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
0.75mm <sup>2</sup>	15m
1.25mm <sup>2</sup>	25m

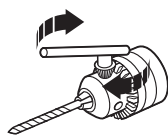
## 製品の特徴と使用方法

### ◆先端工具の取り付け方 (KR100)



## 警告

先端工具の取り付け作業を行なう前に必ずプラグをコンセントから外してください。  
プラグを電源につないだまま行なうと事故の原因になります。



備え付けのチャックハンドルをドリルチャック上にあいている3カ所いずれかの穴に入れ、反時計廻りにまわしてアクセサリ挿入口をゆるめてください。ドリルチャックに先端工具を奥まで差し込んでください。チャックハンドルをドリルチャック上にあいている3カ所の穴に順々に入れ、時計廻りにまわして軽く締め付けていきます。最後に3カ所とも均等の力でしっかりと締めてください。



## 注意

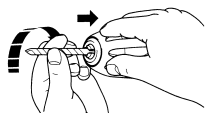
作業に合った先端工具をご使用ください。

### ◆先端工具の取り付け方 (KR100RE/KR100REK)

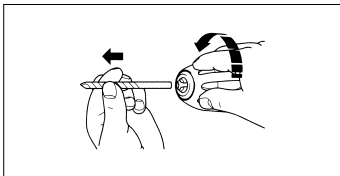


## 警告

先端工具の取り付け作業を行なう前に必ずプラグをコンセントから外してください。  
プラグを電源につないだまま行なうと事故の原因になります。



- (1) 本機にはキーレスチャックが装備されています。チャックカバー先端を手を持って時計の針と反対方向（RELEASEと表示）に回してチャックを開いてください。使用するビットを開いたチャックの中に20ミリ程度押し込んでください。



(2) 一方の手でチャックの後半部を持ち、もう一方の手で時計の針と同じ方向（GRIPと表示）にチャックカバーを回してキーレスチャックを締めてください。作業が終わったら、再びチャックカバーを時計の針と逆方向に回し、ビットを取り外してください。



正／逆転ロックスイッチを中央のロック位置にセットして、機械が誤って作動しないようにしてからチャックを開閉してください。



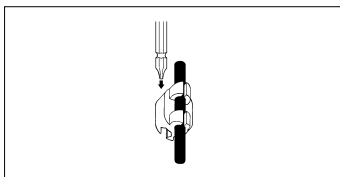
片一方の手・指でトリガースイッチを作動させて、もう一方の手でチャックカバーを開閉させるのは大変危険ですので、絶対にしないでください。



### 注意

作業に合った先端工具をご使用ください。

### ◆ビットホルダーの利用方法



KR100REのビットホルダーは電源コードに取り付けることにより、2本までのビットをお好きな位置に保持することが可能です。

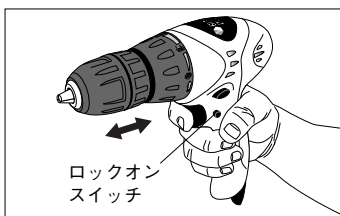
KR100のビットホルダーは1本のビットとチャックハンドルを保持することが可能です。

### ◆スイッチの操作方法



### 警告

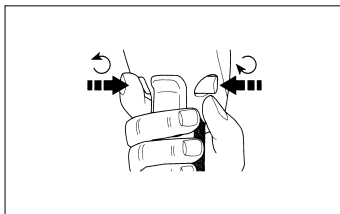
プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチがオフの状態であることを確認してください。スイッチを入れたままプラグを電源につなぐと急に作動して大変危険です。



左図のように、トリガースイッチを引くと作動します。またトリガースイッチを放せば止まります。KR100RE/KR100REKのトリガースイッチには無段変速機能が組み込まれていますので、強く引くと高速、弱く引くと低速というように速度を調節できます。作業の内容によってトリガースイッチで速度を調節できるので大変便利です。

トリガースイッチを引いた状態でロックオンスイッチを押すと、トリガースイッチがロックされ継続的に使用されるときに便利です。ロックを解除するには、トリガースイッチをもう一度軽く引いてください。

### ◆正／逆転切換えスイッチ



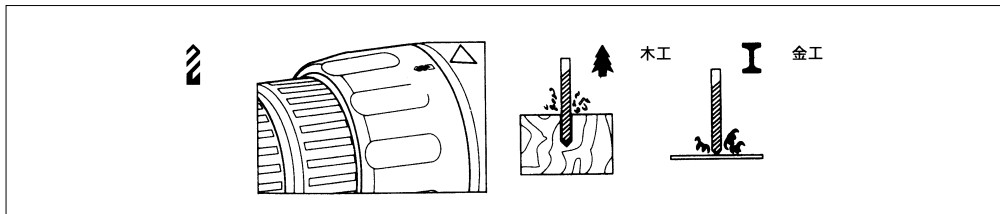
左図のように、正／逆転切換えスイッチを工具左側にスライドさせると正転し、工具右側にスライドさせると逆転します。このスイッチを中央位置にセットしておくと、トリガースイッチがロックされて動かなくなります。使用しないときは、ロックをかけた状態にしておいてください。



回転中に、正／逆転切換えスイッチを操作しないでください。故障の原因になります。

## 作業中のヒント

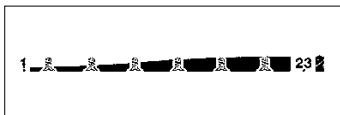
### ◆穴開け作業



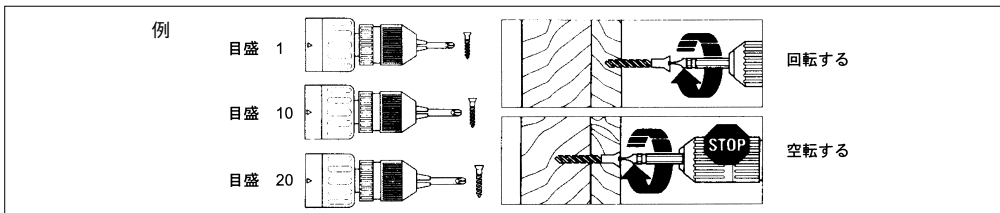
深くネジを埋め込む作業や穴開け作業には、24段階目のクラッチポジション“2”の位置にクラッチをセットしてください。この位置ではトルク調整装置が動作しません。

- ・KR100RE/KR100REKのトリガースイッチには無段変速機能がそなわっています。穴あけ作業を開始する際ドリルビットの先端を作業目標にあてがい、トリガースイッチを少し引き低速の状態で作業を開始してください。穴が深くなるにつれトリガースイッチを深く引き、回転速度をあげてください。
- ・鉄工穴あけを行なう際、鉄工用のドリルビットをお買い求めください。鉄工穴あけ作業の際、潤滑油をご使用ください。（鑄鉄や真ちゅうに穴あけ作業を行なう際は、潤滑油を使用しないでください）。
- ・木工穴あけを行なう際、作業物の下側に不要な木材を置き一緒にあけるか、キリの先端が少し出たときに裏返しにしてあけるときれいに仕上がります。
- ・穴あけ作業中、作業物に対して真っ直ぐに力をかけてください。無理な力を作業物に加えないでください。かえって作業効率が悪くなりますし、モーターやドリルビットを早く消耗させることにつながります。
- ・作業中に本機が異常に熱を持った場合は本機を数分休ませた後、ご使用ください。

### ◆トルク調整装置



回転トルク調整装置。本機ではこのトルク（締め付けの強さ）調整によって、各々の作業に適した作業が行なえるようになっています。1～23までの目盛は得られるトルクの強さを示し、その設定トルクを上回る力が機械にかかった時は内蔵されているクラッチが滑り、それ以上の無理な回転が行なわれずに空転させます。



太いネジには高いトルク設定が必要ですが、細いネジにはあまり高いトルクはかえってネジを痛めたりします。何本かのネジ締めをする時に、最初の一本目でネジの頭が板とピッタリ平面になるところで回転が止まるようなトルクを見つけてそのトルクに設定しますと、二本目以後のネジ締めで平面を出すのが簡単になります。加工面を保護するためには、低いトルクで作業を開始してください。

### ◆最大トルクポジション値（各トルクポジションの値は参考値で、最大値を保証するものではありません。）

（注）トルクポジションは「カチッ」という音1回につき1トルクポジションの設定になっています。

	KR100	KR100RE/KR100REK
<b>最大トルク</b>		
トルクポジション#5	1.21 Nm	1.21 Nm
トルクポジション#10	2.14 Nm	2.14 Nm
トルクポジション#15	2.72 Nm	2.72 Nm
トルクポジション#20	3.43 Nm	3.43 Nm
ドリルポジション	6.9 Nm	6.9 Nm

## メンテナンス



### 警告

点検・手入れの際は、必ずプラグをコンセントから外してください。プラグを電源につないだまま行なうと事故の原因になります。

製品の掃除には、から拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

## アフターサービスについて

本機の修理、メンテナンス、調整はブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターにて認定技術者が純正部品を使用して行なわなければなりません。かならずお買い上げの販売店または当社認定サービスセンターまでご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

## アクセサリー

本製品用の付属品は各販売店もしくはブラック・アンド・デッカーのサービスセンターにて販売しております。また、付属品についてのお問い合わせはブラック・アンド・デッカーまでお電話ください。



当社の認定しない付属品のご使用は、重大な危険をとまなう可能性があります。

## 製品仕様

本体品番	KR100	KR100RE/KR100REK
電源	AC100V/50~60Hz	AC100V/50~60Hz
消費電力	80W	90W
回転数	580回/分	0-650回/分
最大トルク	6.9N・m	6.9N・m
チャック能力	1.0~10mm	1.0~10mm
チャックタイプ	キー式	キーレス
クラッチポジション	24	24
スイッチ	シングルスピード	無段変速
質量	0.93Kg	0.94Kg
本体寸法 (全長×幅×高さ)	196 mm × 55mm × 183mm	203 mm × 55mm × 183mm
能力		
木工	ø10mm	ø10mm
金工	ø5mm	ø5mm
ネジ締め作業	ø3.8mm × 41mm	ø3.8mm × 41mm

注意) 仕様は予告なく変更することがあります。

## ポップリベット・ファスナー株式会社

ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-29-12

メトロシティ南池袋ビル

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788

[www.blackanddecker-japan.com](http://www.blackanddecker-japan.com)